

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 774 号  
2025年12月1日  
発行  
アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

## 各種金属 1年間の 価格の比較

編集部

### 高値維持の金属相場

トランプ2.0のスタートとともに関税交渉に明け暮れて、波乱に満ちた幕開けとなった。4月には急落する場面もあったが、銅・アルミも盛り返した。米中の緊張の高まりと弱いドルにさらに弱い円が、国内価格を押し上げてインフレを加速させた。引き続き高原状態で推移して、特に金は突出している。EV、半導体用のレアメタル、レアアース等偏在する資源に投機マネーが流入し翻弄される危惧を憶える。紛争・戦争の終結の難しさを改めて実感した年でした。

### 来年の見通し

トランプ政権2年目の中間選挙で、米国民がどのような審判を下すのが焦点となるだろう。自国第一主義だけでは経済発展はおぼつかない。各国ポピュリズムの台頭する中、G7,G20のパワーバランスの変化に、其れ其れ多くの問題を抱える米中が、互いのマイナス部分を補う様にコミットできれば前進もあろう。共創の土壌育成に高市政権は貢献してどう経済を立て直すか。天災や異常気象の少ない明るい年になってほしいものです。

	2024年11月	2025年11月	$\frac{25}{24}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	488,000	512,000	1.05
②ダイカスト用亜鉛	542,000	577,000	1.06
③電気銅 (建値)	1,440,000	1,730,000	1.20
④電気鉛 (建値)	363,000	384,000	1.06
⑤電気亜鉛 (建値)	523,000	559,000	1.07
⑥錫	5,072,000	6,492,000	1.28
⑦ニッケル	2,610,000	2,424,000	0.93
⑧鋼材 (10mm異形棒)	119,000	111,000	0.93
⑨鋼材 (冷延1.6mm鋼板)	145,000	130,000	0.90
⑩鋼スクラップ (H2)	43,000	44,000	1.02
⑪アルミ・スクラップ (テンス)	88¢/ポンド	100¢/ポンド	1.14
⑫A重油 (S1.0)	79.5	82.0	1.03
⑬金	13,292円/g	20,730円/g	1.56
⑭円/ドルレート	154.2円	157.4円	1.02

(単位：特記なきものトン当たり円)

冬季休日 12月27日(土) から 1月5日(月)まで

## 歳末一言



## 節目

岡田 正直

“はたらいた俺にはあるぞ夕涼み”作家吉川英治の名句で、我々若い頃の経験から共感する所大であるが、昨今の夏の暑さでは若い人には理解しがたいかもしれない。日本の四季がはっきりしなくなり、暑い夏が幅をきかせ、操業に苦慮した今夏だった。

顧みれば今年は昭和百年、戦後八十年の節目の年で、ついに初の女性総理大臣が誕生。大いに期待したいと思う。日本は戦後例のない驚異的な発展を遂げ、歪みもあったが豊かで平和な国になった。80年代後半には、世界GDP比日本のシェア15%迄達したが、バブル崩壊を経てデフレが続き、4%を下回る迄落ち込んだ。今日ようやくインフレ経済へと移行し回復の兆し。

我々のアルミリサイクルを取り巻く環境は、水平リサイクルの進展で軽圧メーカーのスクラップ使用割合引き上げと円安下でのスクラップ輸出増加の板挟み。そんな中でも供給責任、社会的使命を果たすよう日々努力努力の毎日です。

竹がしなり強いのは節があるからだ。この節目の時に将来を見据えた施策と我々の思いと行動が鍵となるのは間違いなく、正に正念場の時であり、熟慮と自省の年末を迎え、優れた次世代に大いに期待するものです。

本年一年のご愛顧に心より感謝申し上げ、来たる年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、歳末のご挨拶とさせていただきます。

(専務取締役)



## 健康第一

鈴木 孝敏

まずは私自身の事で恐縮ですが、春先より体調不良が続き、お取引様、社員の皆様にご心配ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。業務に関しましては、優秀な部下たちの尽力により遂行できていることに感謝しております。健康診断にて内臓疾患が見つかり手術。早期発見で無事成功。しかし術後の体調が悪く、治療を続けています。

第二次トランプ政権が発足し、アメリカンファーストの政策が始まりました。米国向け輸出製品に高関税がかかり自動車等輸出産業に打撃を与えています。加えて、中国自動車メーカーのEV車販売増加に脅威を覚えますが、現実的には日本車のHV車の優位性はまだまだ高いと思われまます。メーカーから「充電インフラの整わない新興国では、HV・PHVを含めたエンジン車が求められ、2035年頃までエンジンの生産は減るどころか増加する」という話も伺いました。どちらにせよ軽量化の流れに乗り、更なるアルミ需要が期待されます。

高市政権が誕生しました。経済政策、外交政策に女性目線の手腕を期待します。また、範囲が広がっている熊被害に直面されている方々の心中をお察しし、早期に恐怖から解放されることを願います。

引き続き需要家の皆様に安心・安全にお使い頂ける製品のご提供に努めてまいりますので、来年もより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(執行役員)

## 歳末一言



## 夏の暑さ対策

永田規雄

今年もあとわずかになりました。振り返ってみると一年間多くのことがありました。

初の女性総理誕生でジェンダー感覚が変わるのか、高市旋風に期待したいです。

会場建設が間に合うのか心配された大阪万博も、不評だった大屋根リングやミャクミャクも終わってみれば大成功なのか。「万博」という響きに不思議な魅力を感じました。

今年は熊による人身被害が過去最多になりそうです。熊の市街地出没も気候変動の影響と関連がありそうで、ある意味、熊も被害者なのかもしれません。なにせよ被害にあわないように気を付けましょう。

さてさて今年の夏は暑かった。ここ数年同じことを言っているようだが、でも本当に暑かった。毎年、何かしらの暑さ対策をとってきました。スポットクーラー、大型扇風機の増量でも暑いものは暑い。危険な暑さ対策として今年は思い切って生産稼働時間の調整をしました。生産効率、エネルギー効率の低下はやむをえず、生産量あたりのCO2排出量も目をつむり、作業者の安全第一で数週間調整しながらの夏場作業工程を組みました。なかなか予想通り、計画通りにはなりませんが、夏季休み明けの暑熱順化がリセットされる時期をうまく乗り越えることができました。熱中症対策として大きな効果があったと手ごたえを感じ、次年度も長期的に計画を組んで品質の安定した製品をお届けしますので、皆様、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。（執行役員）



## イチローの背中

鶴田幸弘

小学校で漢字を習った当時の事をふと思い出した。「非・無・未・不」打ち消しの漢字。熟語にすると良い意味の言葉がありません。非行、無理矢理、未完成…。でも、あの人の中では違った。米野球殿堂入りを果たしたイチローさん。選考の投票で満票の一つ足りなかったことを問われた答えは「やっぱり不完全であるというのはいいになって。生きていくうえで、不完全だから進もうと出来る」いかにもイチローさんらしかった。

大リーグ通算3089安打、10年連続200安打。輝かしい記録の数々。打席に入った時の白刃を振りかざすようなあの一連の「型」を鮮やかに思い出す。走攻守全てにおいて「求道」という言葉がよく似合った。自分なりの理想像をどこまでも追い求める。そのために現役時代は普段の生活から全身の筋肉を意識していたという。「小さいことを重ねることが、とんでもない所に行くただ一つの道だ」イチロー語録の中でも忘れがたい言葉。野茂英雄さんやイチローさんらが残した足跡をたどって、今年はロッテの佐々木朗希投手まで行ってしまった。

無・不・未。無心で重ねる努力だけが不朽の記録を生み出す。イチローさんの殿堂入りは、未来を夢見る多くの人たちへ力強いメッセージになった。私自身も還暦を迎える歳になったが、まだまだアスカ工業の発展のために驕らず謙虚に努力し続けたいと思います。

来年もより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。（執行役員）

## 防災訓練



「津波防災の日」に合わせて、当社も11月24日(月)に全員参加の防災訓練を行いました。

今回は地震発生を想定し、合図と共に身を守る行動を取り、近くの通路から屋外へ退避。各部署で安全確認をして事務所前へ集合し、永田工場長へ報告。最後に松川剛士防火管理者の総評で「命を守る」訓練の重要性を再認識しました。全員の安全確保を確認しました。(写真左)

## 社内情報

- ◎11月19日一般社団法人日本アルミニウム合金協会理事会と経産省金属課との懇談会が開かれました。
- ◎経産省製造産業局の鍋島課長、後藤係長、櫻井担当より「重要鉱物のサプライチェーン強靱化」の取り組みについての概要説明がありました。
- ◎資源スクラップの輸出規制は難問。今後の検討課題。
- ◎11月14日、15日と一泊社員旅行を実施しました。後日旅行記を掲載します。

## 編集後記

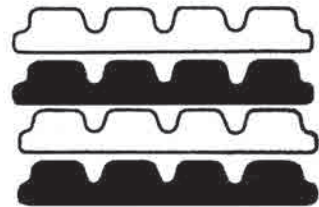
- 高市総理大臣は国会答弁で持論である「台湾有事の際の行動」に触れた発言で、中国政府の反発を買う。
- 中国政府は日本への渡航に注意勧告を発令。経済関係に影響が及ばないように望みます。
- 11月22日ブラジルで開催の(COP30)国連気候変動会議は脱化石燃料の工程表策定合意に至らず。
- 西尾市一色町うなぎ漁協はメスウナギ「艶鰻」ブランド化を発表。一方、ワシントン条約規制が不穏。

## アルミ缶リサイクリング 铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。

ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)

## アスカ工業株式会社



〒444-0303

愛知県西尾市中畑町卯新田上28

TEL <0563> 77-0500(代)

FAX <0563> 77-0501

<http://www.al-asuka.jp/>